

コード	101020103
記入日	H21.8.11

事務事業事前評価表

作成年度	平成 21 年度
------	----------

課コード	105
課 名	産業再生推進本部
課長名	小柳哲也
担当者	小柳哲也

評価対象事業名称	EVタウン駐車場整備事業
----------	--------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政 策 名 称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	2
施策コード	101	施 策 名 称	魅せる観光のしまづくり	項コード	1
基本事業コード	10102	基本事業名称	新たな観光資源の開発とネットワーク化の推進	目コード	2
事務事業コード	1010201	事務事業名称	観光振興事業費	細目コード	新規
関連計画	長崎県EV&pHVタウン構想		法令・条例規則等		

計画 (PLAN)				
対象: 誰、何を対象にしているのか		対象指標: 対象の大きさを表す指標		
(対象1)	観光客	(対象指標1)		
(対象2)		(対象指標2)		
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標: 事務事業の活動量を表す指標		
世界遺産構成資産の教会を中心にEVタウン構想に基づき急速充電器を併設した駐車場を整備し、観光振興に寄与する。 駐車場 整備・測量設計委託・用地取得 平成21年度 頭ヶ島教会駐車場 平成22年度 青砂教会・江袋教会駐車場 平成23年度 大曾教会駐車場	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 整備駐車場箇所数	4箇所	21年度 1箇所 22年度 2箇所 23年度 1箇所	平成23年度
	②			
	③			
目的: 何をしたいのか		成果指標: 目的の達成度を表す指標		
世界遺産の登録に向け観光客の増加が予想されるが、これに環境負荷がほとんどない電気自動車を導入し、エコ・アイランドとしてのアピールにより一層の集客を図るとともに、併せて急速充電器等を整備することにより、その利便性の向上・確保に供するため駐車場を整備するものである。 (急速充電器等は、EV・ITS実配備促進協議会〔仮称〕の事業として整備)	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 整備駐車場箇所数	4箇所	21年度 1箇所 22年度 2箇所 23年度 1箇所	平成23年度
	② 事業費	108,430千円	事業費	平成23年度
	③			

実施 (DO)									
	単位	全体計画	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度以降
		H 21 ~ H 23							
活動指標	箇所	4	1	2	1				
成果指標	箇所	4	1	2	1				
	千円	108,430	18,430	60,000	30,000				
総事業費C (A+B)		千円	110,730	19,330	60,700	30,700			
直接事業費 A		千円	108,630	18,630	60,000	30,000			
人件費 B		千円	2,100	700	700	700			
内訳	従事職員数	人	0.3	0.1	0.1				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円	70,479	11,979	39,000	19,500			
	県補助金	千円							
	起債	千円	31,500		21,000	10,500			
	その他	千円							
一般財源		千円	8,751	7,351	700	700			

コード 101020103

評価 (CHECK)

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	事業の緊急性・必要性	県・五島市との共同事業であるEVタウン構想の一環であり、観光客の利便性向上及び環境に優しいエコ・アイランドとしてのアピールのため是非必要である。
	類似事業との関連	類似事業がない。
	費用対効果	EVタウン構想の実現に向けて必要不可欠な事業である。

2次評価	長崎県EV & pHVタウン構想に基づく事業であり、予算の執行は適正に行うとともに、関係課との連携で観光事業・環境事業のPR等を行うことにより誘客を図ること。
------	---

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。